

## (一社) 日本埋立浚渫協会

### 令和7年度港湾技術報告会 開催のご案内

(一社) 日本埋立浚渫協会の令和7年度港湾技術報告会を下記の要領で開催いたします。会場での対面と Microsoft Teams による WEB 併用開催といたしますが、会場の関係から、会場での参加を希望される方が多い場合は、WEB 参加への変更について連絡いたします。

参加をご希望される方は、別添 Excel ファイルの参加申込書をダウンロードしていただき、9月18日(木)までに下記の担当者まで電子メールにてご連絡をお願いします。会場でご参加の皆様には、当日資料の冊子を会場受付にて配布いたします。WEB 参加の皆様には、配信用 URL 及び資料についてメールにて送付いたします。参加のお申し込みは、出来る限り会社・団体ごとにまとめていただきますと幸いです。

WEB 参加につきましては、主催者で皆様のカメラをオフ、マイクをミュートの設定とします。ご質問等は会場参加の方に限らせていただきます。

本報告会は土木学会の継続学習(CPD)認定プログラム及び全国土木施工管理技士会連合会の継続学習(CPDS)認定プログラムを取得する予定です。受講証明書を希望される方は、その旨申込書にご記入ください。WEB 参加の方の土木学会「CPD 受講証明書」は、報告会視聴後に受講して得られた所見(学びや気付き)を100文字以上で提出していただいた方にのみ発行いたします。Wordにて、会社・団体名、氏名を記載の上、電子メールにて下記担当者までご提出願います。大変申し訳ありませんが、全国土木施工管理技士会連合会「CPDS 受講証明書」の発行は会場参加の方のみとさせていただきます。WEB 参加の方には発行いたしません。

なお、他団体が運営する CPD 制度に関する内容については回答いたし兼ねます。

#### 記

1. 日時：令和7年9月25日(木) 13:00～16:55 (受付開始 12:15)
2. 開催場所：星陵会館ホール(千代田区永田町 2-16-2)
3. プログラム：別紙のとおり
4. 担当者：岸 ([h-kishi@kvp.biglobe.ne.jp](mailto:h-kishi@kvp.biglobe.ne.jp))  
福原 ([t-fukuhara@khf.biglobe.ne.jp](mailto:t-fukuhara@khf.biglobe.ne.jp))  
西郷 ([saigou@kbe.biglobe.ne.jp](mailto:saigou@kbe.biglobe.ne.jp))

以上

令和7年9月25日(木)  
星陵会館ホール(千代田区永田町2-16-2)・WEB配信併用

- 13:00~13:05 開会 (一社)日本埋立浚渫協会 専務理事
- 13:05~14:45 技術開発関連報告
- 1) スリップフォーム工法を用いたケーソン製作におけるコンクリートの品質管理  
五洋建設(株) 技術研究所土木技術開発部土木材料グループ長 谷口 修
  - 2) ブルーカーボン生態系の保全・創出への取組み  
東亜建設工業(株) 技術研究開発センター ブルー・グリーンインフラ  
技術グループ グループリーダー 富田 尚道
  - 3) GNSS 測位技術におけるZ値活用に向けた実証計測結果について  
東洋建設(株) 土木事業本部 土木技術部 技術開発課 渡瀬 陽信
  - 4) 屋根瓦を原料にした環境にやさしいリサイクル地盤材料  
みらい建設工業(株) 技術本部 研究開発部 課長 森河 由紀弘
  - 5) クレーンAI監視システム「WIT 3rdEYE」の開発  
若築建設 技術研究所所長 壹岐 直之
- 14:45~15:05 国際事業報告
- 6) インドネシア パティンバン港開発事業(2期)  
パッケージ5:カーターミナル建設工事  
東亜建設工業(株) 国際事業本部 パティンバン港工事事務所 田中 徹
- 15:05~15:15 【休憩】
- 15:15~15:55 技術の伝承
- 7) 沈埋トンネルの技術開発について  
~書籍「海底トンネルの造り方」より~  
五洋建設(株) 顧問 下石 誠
- 15:55~16:55 特別講演 宇宙からみる地球環境  
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構  
第一宇宙技術部門地球観測プログラム戦略室 地球観測研究センター併任  
シニアアドバイザー 沖 理子
- 16:55 閉会